

2022. 3. 13

六角橋教会

週報

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

† 聖日礼拝 前11時

奏楽 (司会) 吉岡直人兄
川嶋真理姉

招詞 イザヤ書 53章5節b

讚美歌 三三〇 (1、3節)

主の祈り 九三(5A)

交誦詩編 三二

使徒信條 九三(4の1A)

讚美歌 二四

祈禱書 ヨブ記 3章23〜26節

讚美歌 ルカによる福音書 9章51〜62節

説教 二八八

「人の子に枕する所なし」
加山真路牧師

讚美歌 四四三

讚美歌 二七

献金 告

讚美 告

讚美 告

讚美 告

讚美 告

讚美 告

§ 今週の集会

日曜学校 13日前9時 (礼拝のみ)

受洗準備会(A・B) 13日後3時

祈禱会 16水後7時 (佐藤牧師)

〓 礼拝当番〓 役員が交替でいたします。

* 感染症 “第6波” を受けて

感染状況の改善がかんばしくなく、首都圏ではまん延防止措置が再延長になりました。これを受け、役員会六角橋アラート「レベル4+」を4月3日(日)まで継続することが決まりました。

① オンライン配信にあずかれる方は、自宅で礼拝を守ってください。

② それ以外の方のために「礼拝の場を確保する」一方、その人数を最小限に抑えることを目的として、(3分割の分散礼拝)は継続します(13日は「六角橋」、「緑区・青葉区・都筑区」市内)の方々です。

※ 出席について迷われている方は、牧師にご相談ください。教会員以外の方は、ご都合に合わせていらしてください。

* 個人消息(オンラインでは割愛)

* 役員選挙の「予備投票」

現任陪審会員の皆様には、2022年度役員選挙のための予備投票用紙をお配りしました。詳しいことは表紙に書いてありますので、よくお読みのうえ、投票をお願いします。

投票箱は事務室にあります。感染症予防のために、教会で投票できない方も多くなり、投票総数が激減することも考えられます。いらつしやれない方は、ぜひ郵送その他の方法で積極的にご投票ください。投票期間は27日(日)までです。

◆ 改善が進まない感染状況のために、家庭クリスマスのご報告、降誕日礼拝の記念写真の申し込みなどは期限を延長してきましたが、いよいよ本年度末を迎えることもあり、締め切りを本月末までとさせていただきます。電話でもFAXでもメールでも、どうぞ。

◆ 東日本大震災から11年！

3月11日―コロナ禍に加えてウクライナ危機まで重なり、本来あるべき注目度が低くなっている感が強い、あの「未曾有の出来事」。しかし、そのために

風化が進むようなことがあってはなりません。わたしたちは、キリストの受難を二千年経ってなお憶え続ける教会だからこそ、「あの日のあの思い」という「原点」に立ち返って、それぞれの暮らし、そしてわたしたちの国のこれからについても、みんなで深く考える時としたいものです。

◆ 「教会通り」の案内が、杉山神社の前に♪

六角橋自治連合会「わが町 道の愛称プロジェクト」の総仕上げとして、「道の名称プレート 総合案内板」が完成し、このたび杉山神社入り口に設置されました。「教会通り」も、教会の写真付きで、ほかの3つの防犯通りと共に紹介されています。(宣伝チラシも届きましたので、掲示板をご覧ください。)

隠退教師を支える百円献金

分散礼拝の間は、毎週お受けしています。

受付の献金箱に 自由におさげください。

◆ 今日のお花のご奉仕は、平野知亜子姉です

* 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	11	28	39	(4)	二九、〇〇〇円
2/23祈祷会	3	10	13	(0)	
3/2祈祷会	4	6	10	(1)	

* やむを得ず(オンラインでは割愛)

〒221-0802

横浜市神区六角橋一の二六の八

〇四五(四三三)〇六九四

FAX(四三三)〇一九四

郵便振替口座00250・2・979

日本基督教団 六角橋教会

23 行くべき道が隠されている者の前を

神はなお柵でふさがれる。

24 日ごとのパンのように嘆きがわたしに

巡ってくる。

湧き出る水のようにわたしの呻きはとど

まらない。

25 恐れていたことが起こった

危惧していたことが襲いかかった。

26 静けさも、やすらぎも失い

憩うこともできず、わたしはわななく。

新約聖書（ルカ 9章 51～62節）

51 イエスは、天に上げられる時期が近づくと、

エルサレムに向かう決意を固められた。

52 そして、先に使いの者を出された。彼らは

行つて、イエスのために準備しようと、サ

マリア人の村に入った。

53 しかし、村人はイエスを歓迎しなかった。

イエスがエルサレムを目指して進んでおられたからである。

54 弟子のヤコブとヨハネはそれを見て、「主

よ、お望みなら、天から火を降らせて、彼ら

を焼き滅ぼしましょうか」と言った。

55 イエスは振り向いて二人を戒められた。

56 そして、一行は別の村に行った。

57 一行が道を進んで行くと、イエスに対して、

「あなたがおいでになる所なら、どこへでも従つて参ります」と言う人がいた。

58 イエスは言われた。「狐には穴があり、空

の鳥には巢がある。だが、人の子には枕す

る所もない。」

59 そして別の人に、「わたしに従いなさい」

と言われたが、その人は、「主よ、まず、父

を葬りに行かせてください」と言った。

60 イエスは言われた。「死んでいる者たちに、

自分たちの死者を葬らせなさい。あなたは

行つて、神の国を言い広めなさい。」

61 また、別の人も言った。「主よ、あなたに

従います。しかし、まず家族にとまごい
に行かせてください。」
62 イエスはその人に、「鋤に手をかけてから
後ろを顧みる者は、神の国にふさわしくな
い」と言われた。